

## 『キリストの名による教会の働き』

吉田真司

明日 26 日 (月)、2 台の車で福島県川内村に出かけて参ります。旅程は、朝 6 時半に教会を出発して午前中に「川内村いわなの郷体験交流館」に到着予定、12 時半～14 時半までの二時間「川内村の方々との交流 (歌や簡単なゲームを交えたプログラム)」に参加します。交流後、支援物資をお渡しし、後片付けの後、帰路につきます (21 時に教会着予定)。なお、時間ゆるせば震災遺構 (請戸小学校) 見学をも考えています。今回の支援物資はご飯パック・インスタントラーメン・石鹸・缶詰 (魚・果物) の 50 セットです。

当教会の災害対策委員会は、東日本大震災直後に始まった日本バプテスト連盟 (以下「連盟」) の支援活動呼びかけに応える形で、2011 年 5 月に教会内に立ち上げられ、今日に至るまで支援活動が続けられています。委員会では発足時に、活動の指針として、被災地を祈りで支え、募金で支えること、具体的な支援活動は連盟、神奈川バプテスト連合の働きに連なること、を掲げました。初年度 (2011 年度) は連盟のボランティア活動に参加 (5 度) したり新鮮野菜を届けたりし、二年目は福島県の仮設住宅支援 (野菜配達を継続) を、三年目以降も活動を継続し、特に帰村生活が始まった川内村への支援を行ってきました。そして震災後 14 年目を過ごす今も、毎月「東日本大震災を覚える日」として祈りを合わせています。(当教会『50 周年記念誌』より。)

連盟発行の東日本大震災から 10 年の証言集『光あれ～混沌の地に生かされて～』の「あとがき」にこうあります。「震災の記憶や被災地に対する思いの風化、また放射能被害に対する意識の風化が叫ばれる中、・・・未曾有の大災害と言われた東日本大震災は今もなお収束に至っていません。(この) 活動は、災害支援活動のほんの一つに過ぎません。しかし、その働きはイエス・キリストの名による教会の働きでした。」・・・相模中央キリスト教会の支援 (祈りと物資) を携えて行って参ります!

## 教会の定例集会

主日礼拝	日曜日	午前 9:00～10:00 (相模原礼拝)
		午前 10:40～12:00 (会堂礼拝)
教会学校	日曜日	午前 9:30～10:20
(嬰兒、幼児、小学生、中高生、		青年、成人、英語、聖書入門の各クラス)
祈り会	水曜日	午後 7:30～9:00
金曜集会	金曜日	午前 10:30～12:00
家庭集会 (相模原)	第二火曜日	午前 10:00～12:00 (竹村家)
(すずかけ台)	第三木曜日	午後 1:30～3:00 (長谷川家)

## 日本バプテスト相模中央キリスト教会

〒242-0007 大和市中央林間 4-2 4-6 TEL&amp;FAX 046 (274) 3708

牧師：吉田真司 音楽・子どもユース担当主事：江原美歌子 協力牧師：斎藤剛毅

<http://www.sccc.sakura.ne.jp>